

第3回長久手町総合計画審議会

日時	平成20年12月2日(火)午後2時00分から4時10分まで			
場所	長久手町まちづくりセンター2階集会室			
出席者	会長	佐々木雄太	委員	水野賢二
	職務代理	横田浩臣	委員	吉田和子
	委員	相原愛	委員	吉田智夫
	委員	青山宏	委員	吉田美千代
	委員	浅井信義	委員	渡辺聖司
	委員	岩田昭彦		
	委員	大河原良		
	委員	勝野浩	事務局	まちづくり推進部長
	委員	菊地正悟		企画政策課長補佐
	委員	島田善規		企画情報係長
	委員	谷澤明		専門員
	委員	寺島末美		主事
				コンサルタント3名
欠席者	委員	加藤貴志子	委員	山本理絵
	委員	吉田濱一		
会議の公開	公開			
傍聴者数	1名			
審議の概要	<報告事項> ・第2回長久手町総合計画審議会の議事録について <検討事項> ・基本構想案について ・主要プロジェクト骨子及び分野別計画案について <その他> ・今後のスケジュールについて			
問合先	まちづくり推進部企画政策課企画情報係(内線253)			

議事録(要旨)

【開会】

- 企画政策課あいさつ
- 委員の交代とあいさつ
- 配布資料の確認

【報告事項 第2回長久手町総合計画審議会の議事録について】

事務局より説明。

<質疑応答> (第2回長久手町総合計画審議会の議事録に関連する質疑応答)

委員

今回の審議会において総合計画は案としてほぼ完成する手回しの良さであるが、事務局に住民代表が入っていない。住民の参加という言葉を使うなら、総合計画の策定プロセスに住民の参加があったという実績だけでなく、事務局にも住民の参加が必要である。

今回の総合計画では、リニモを中心とした開発の方向に舵が取られているようだが、開発は住民にとってインフラ整備の採算の面と景観保持の点から大きなリスクを背負うことになる。最近、米国を発端とする金融危機により100年に一度の世界不況に入りかけている。このことを踏まえ、継続的な発展を約束できる詳細な再検討が必要である。総合計画にその視点の記述がなければ将来に悔いを残し、継続的な発展に向けた総合計画であると言い切ることはできないはずである。また、総合計画には住民の安心の視点が最重要であるにもかかわらず、この重要な視点を無視し、住民参加という実績を残すために住民を利用している。

リニモの採算性の度外視のほか、塚田の交差点の上を走る電線の本数が30本以上あるなど、景観を軽視する点も良くない。景観計画の際にもこうしたことを言ってきたが、住民の意見が反映されないことに納得していない。

会長

基本構想の前提に関する問題提起だと思うが、これまでの審議会における検討を経て内容を概ね了承しており、段取りから行くとそこへ立ち戻ってということとはなかなか難しいため、ご意見があったことを記録していただければと思う。

【検討事項 基本構想案について】

事務局より説明。

<質疑応答> (第5次総合計画基本構想案に関連する質疑応答)

委員

町の主要課題の「民俗歴史文化財」という表現について、一般に「歴史民俗文化財」と使われるが、あえて「民俗」を前にもってきた理由はあるのか。

また、基本方針1から5の目指すべき姿について、文中で二重カギカッコ『』が使われているが、特に理由がなければ一般的なカギカッコ「」に修正した方がよい。

さらに、基本方針4に「感性豊かな人材を育てます」とあるが、人材の育成に関して役場は支える立場であって、主導的な立場ではないと考えるため、表現を改めた方が良いのではないか。

事務局

「民俗歴史文化財」については、正確な表現を確認する。

カギカッコについては、一般的な表現に訂正する。

会 長

基本方針4の目指すべき方向性については、例えば「感性豊かな人材の育成を支えます」「個性豊かな文化芸術の創造を支援します」と表記するなど、行政計画としての記述をご検討いただきたい。

委 員

町の将来像にある「交流」というキーワードについて、前回は質問をしたが、住民同士の交流か、それとも来訪者との交流か、どのような交流をイメージしているのかわかりにくい。

また、町の将来像「人が輝き 緑あふれる 交流都市 長久手」について、基本方針1の環境施策が充実しているので「緑あふれる」という簡単な表現でなく「環境都市」と言い切ったり、基本方針5の協働の概念が欠けているなど、基本方針との整合性がとれていないのではないかと。

さらに、リニモを活かした「コンパクトシティ」をどう実現するかということが重要な視点と考えているが、基本構想案の中には「コンパクトシティ」というキーワードが入っていない。

事務局

将来像は5つの基本方針に沿ってつくっていると考えている。基本方針5の協働については、「交流都市」の中に含めている。

「コンパクトシティ」の記述については当初検討をしたが、「コンパクト」の捉え方が人によって異なるなど誤解が生じることが懸念されたことから、あえて外した経緯がある。

会 長

基本構想の将来像を修正する余地はあるか。

事務局

今までの積み上げがあるので、将来像を今から変えるのは難しいと考える。

会 長

基本構想案については、可能な限り事務局で修正を検討し、パブリックコメントで提示していただきたい。

事務局

「交流」についての補足説明として、リニモ沿線に人が住むまちづくりを行っていききたい。その点では、「コンパクトシティ」の方向性を「交流」に置き換えており、出発点は違うが方向性はどちらもリニモ沿線の活性化と同じだと考えている。

【検討事項 主要プロジェクト骨子及び分野別計画案について】

事務局より説明。

<質疑応答> (主要プロジェクト骨子に関連する質疑応答)

委員

リノテラス構想で、行政の施設を持ってくるという考えはないのか。住民サービスコーナーだけだと、アピタの中にあるモノを想像してしまい、魅力に欠ける。高齢者が利用できる施設など、具体的に記載して欲しい。

事務局

行政機能については、現段階では住民サービスコーナー程度を想定しているが、市制施行が具体化してくると、福祉事務所などの設置が必要になり、今の役場の規模では当然足りなくなる。また、高齢者数も今よりも増加し、高齢者支援に向けたサービスも重要な課題となりうる。これらを総合して、今後時期を見て行政機能の内容を検討していきたい。

委員

リノテラスについて、今後 10 年間の事業規模、町が持ち出すコストを把握しているのか。

事務局

基本的には民間の組合施行区画整理事業の中で行われることから、現段階では町が直接経費負担して整備する考えはないが、今後立ち上がる土地区画整理組合との協議の中で、複合商業施設の出店者に一定の整備条件を設けるなど、町が主導的に新たなまちの顔を創出していきたい。

委員

木望^{きぼう}の森構想について、構想の概要で対象を子どもや親子に限定して記述しているが、特にこれらに限定する必要がないのではないのか。

事務局

持ち帰って、対象を限定しない方向で一度検討する。

会長

基本計画における主要プロジェクトはどのような位置付けか。分野別計画との違いは。

事務局

主要プロジェクトは特に総合計画を先導する役割を担い、分野別計画はそれぞれの項目の個別施策を着実に実現していくためのものである。

<質疑応答> (分野別計画案に関連する質疑応答)

委員

「自然環境保全」について、万博理念の継承を基本方針1にしている割には記述が薄い。もっと内容の書き込みをするべき。

「市街地整備」について、掲載されている図中、「長湫西部」は「長湫中部」の誤りではないか。

「河川」について、基本構想案では親水空間について記載があるのに、分野別では記載されていない。柱の中身に、親水空間という言葉を使って書き込んだ方がよい。

「住宅・宅地」の中で、「高齢者が円滑に施設等を利用できるよう事業者に働きかける」とあるが、個人所有である住宅や宅地について、事業者への働きかけがどの程度有効なのか疑問である。また、「地域特性を生かした住宅開発」とあるが、長久手の地域特性は何か。「こんなまちづくりを目指します」の中にある、「誘導的で計画的な優良宅地」とあるが、わかりにくい。

「上水道」について、町が恩恵を受けている木曾川水系の源流部の自治体への支援の記述があってもよい。

「都市景観」について、施策として4つの柱があるが、もう一つくらいあると良い。例えば、飛騨高山では綿密な整備計画を立てて良い方向へ誘導している。もう少しまちづくりの方向性がわかるような記述が欲しい。

「観光交流」について、観光が住民にどのようなメリットをもたらすのか、記述が欲しい。

「人事管理」について、人事評価制度に関する表現が難しいので、平易な表現に修正して欲しい。

事務局

「自然環境保全」について、課題や施策をもう少し具体的に記載したい。

水源地の自治体との地域間交流はすでに行っており、「観光交流」の中でも記述しているが、「上水道」の中でも記述を検討していきたい。

「人事管理」について、全国的に市町村で人事評価制度が取り入れる傾向にあり、本町でも試行的に取り入れたところである。わかりやすい表現への修正を検討する。

委員

今の観光は「住んでよし、訪れてよし」という流れである。本町でも「観光交流」をとりあげることは評価できるが、他の項目と比べると説得力がない。今ある魅力を再発見し、それに自信をもつことだと思うが、その点で、本町では「環境」が観光のツールとなりうる。今年4月にエコツーリズム推進法ができ、この観光と環境とまちづくりを一緒に進めるという方向性は長久手に合っていると思う。それにより、基本方針1と基本方針2のつながりができる。

委員

「地域医療」について、「住民の身近な場所で第1次救急医療が受けられるよう、休日救急診療所の設置の検討」とあるが、関係団体と調整しているのか。

事務局

調整はしていないが、担当部局が必要を感じており、計画期間中に検討していくつもりである。

委員

「地域福祉」について、社会福祉協議会との連携や地域包括支援センターの設置など、町が主体的に福祉を推進するという姿勢が見えてこない。また、「障害者福祉」では障害者がサービスを受けにくくなっている現状の中で、町が福祉に力を入れるのであれば、高齢者や障害者が住みやすいまちであることをアピールできるように、町の主体的な取り組みを記述していただきたい。

委員

「公園緑地」について、町は管理のしやすさを優先して歩道を舗装整備する方向にあるが、中には環境に配慮して芝生の歩道があっても良いのではないか。また、下水処理場も緑を増やしていけると思う。

委員

「生涯学習」について、生涯学習講座を住民が開催できる公共施設が少ない。インターネットでこの施設が空いているかをすぐに検索できるシステムができると良い。

委員

「地域協働」や「広報・広聴」に関連して、町のホームページで住民の活動を紹介するページがない。住民が活動しやすく参加しやすいように、興味を持てるような情報発信の方法を検討していただきたい。また、住民からの意見について、どのような対応をしているか。

事務局

住民活動の情報については、きちんと束ねていく必要がある。また、住民意見について、従来は住民からの意見等は該当する各課で対応していたが、現在は「なんでも町政サロン室」を設けて窓口を一本化した。インターネットで頂いたご意見等は、町長へ報告しているし、全て回答をしている。

委員

「防災」について、自主防災組織を支援するということは、まずは住んでいる人に任せるということではないか。全体に「援助」「図る」などの記述を見ると、町の主導的な姿勢が見受けられない。

事務局

地域で防災組織を確立することが重要だと考えているので、ご指摘のような記述とした。しかし、自治会の加入率が低い状態であり、行政からの情報の伝達事項を確実に地域に伝えていく仕組みづくりが必要と考える。

委員

「地域福祉」について、「地域福祉行動計画」は「地域福祉活動計画」ではないか。関連する町の計画で、「第4次高齢者福祉計画及び第3次介護保険事業計画」となっているが、現在、「第5次高齢者福祉計画及び第4次介護保険事業計画」の策定を行っているのではないか。

委員

「農業（田園バレー）」について、「たがやっせ」や「長久手農学校」があるが、他地域ではクラインガルテン、すなわち滞在型農園も行われている。長久手町でも休耕田があるため、それらを利用して滞在農園などを行うといった計画はあるのか。

事務局

平成13年度に策定した「田園バレー基本計画」において当初は滞在型農園について検討をしたが、実際に取り入れられているところは田舎が多く、長久手では必ずしもふさわしくないのではないかと考え、取り入れなかった。

委員

基本構想における各基本方針のテーマは非常にわかりやすいが、分野別計画の各項目のタイトルは堅苦しい。各項目の「目指すべき姿」からキーワードを抜粋するなど、項目のタイトルを再考してはどうか。

委員

「都市景観」について、田園バレーの延長として、景観に配慮した農業を推進するため、景観農業振興の研究をして頂けたらと思う。

「文化・芸術」について、第1回の審議会の際に、第4次総合計画のプロジェクトの一つである「クラフトマーケット」の成果をアートフェスティバル等で引き継いでいくと説明があった。しかし、今年のアートフェスティバルや灯りまつりについては、住民参加があまり行われず行政だけで進めてしまい、今年の課題が解消されなかった。記述されたことを毎年ステップアップしていくことを望む。

委員

リニモの駅前広場は、ベンチが少ない。にぎわいの創出という点では賛成するが、一方で、はなみずき広場でスケートボードをしている若者がおり、他の人が利用しにくくなるのではという心配もある。

委員

「消防・救急」について、すぐにでも地震が発生するかもしれないのに、具体的な検討ができていない。小学校は常に鍵がかかっているのに、地震が起きた場合、直ちに避難場所である小学校へ入れるのか。例えば、万一に備えて小学校周辺の住民に鍵を預けている自治体もあると聞いているので、住民と相談をしながら良い方向を検討していただきたい。

会 長

本日も多くのご意見を頂いた。パブリックコメントまでの日時が迫っているため、事務局で検討をしていただき、確実に修正すべき点は可能な限り分野別計画へ反映していただければと思う。

【その他】

今後の策定スケジュールについての伝達。

(閉会)